

—特集「新年の抱負」—

株式会社アイクコーポレーション

代表取締役社長 橋本 悠生 氏
(有志竟成の会、第12期塾長)

【会社概要】

会 社 名：株式会社アイクコーポレーション
設 立：1983年
資 本 金：2,500万円
代表取締役社長：橋本 悠生
所 在 地：愛媛県松山市来住町1288-1



事業紹介

当社は「地域の情報ファクトリー」として、「愛媛こまち」などの地域生活情報他、自動車、不動産、住宅、就活など、数多の情報をWEB・誌面のクロスメディアで展開しています。四国エリアにて月刊8誌、季刊10誌を発行、WEBポータル10サイトを運営し、デジタル/アナログの強みを両軸で活かして、地域に役立つ、安心できる情報を発信しています。

中古車情報の「Mj（エムジェー）」を開始したのは約40年前、「すまいズ」「愛媛の家」、またポスティングフリーマガジン「ここまち」を東予エリアにて展開、と事業ドメインを広げています。

今日、情報が溢れている社会において、「地域密着の情報」が当社のコアコンピタンスです。身近で価値ある情報を取得・発信する上で求められるのは三要素（スピード・量・正確さ）に加え、わかりやすさ。我々は地域に根ざした活動の中で、情報の伝え方もよりわかりやすく、工夫・進化し続ける必要があります。

アイクコーポレーションは、地域情報のトップブランドを目指し、情報で地域を豊かに、より幸せになるお手伝いができるよう、これからも成長を続けてまいります。



地域情報を雑誌及びWEBサイトで展開

業界の展望

業界における紙媒体の発行部数は減少傾向、マスコミ四媒体広告費も厳しい状況とされています。しかし、提供ジャンルや規模、地域性などによりそれぞれ取組みは異なり、よりベターな提供方法も変わります。

当社は地域の情報インフラとして、役立つ価値ある情報をしっかりユーザーに届けることに再度注力しています。今後は顧客体験価値にもフォーカスし、地域価値共創を目指していきます。



地域の魅力を最大限に発信

今年の抱負

DXへの取組みを加速させます。当社は、2024年4月に経済産業省から「DX認定事業者」に選ばれました。以降、業務プロセスの見直し、情報サービスの再構築に取り組んでいます。

知識習得も並行して促進しており、まずは役員および幹部社員にて「DXビジネス検定」のビジネス・スタンダード以上を取得しました。

顧客体験価値にフォーカスし、地域価値共創を目指すためにもDXを積極的に進め、変化に柔軟に対応しながら、会社および事業の変革を推進していきます。



DX推進を全社の取組みとして